



社協だより

第201号

令和2年9月1日発行

発行者 ふれあいネットワーク
社会福祉法人
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545
<http://misawa-shakyo.jp/> ホームページ



「男性も参加しやすい集いの場」をコンセプトに、毎月一回開催している「サロンかだれ家」。

毎回10名前後の方々が集い、麻雀やトランプ、オセロ、花札などの室内ゲームに興じています。時にはカゴ作りや川柳など、特技や趣味を生かした活動も楽しみながら、参加者同士の交流の時間になっています。



事業紹介 ふれあいいきいきサロン

「サロンかだれ家」

●対象

概ね70歳以上であればどなたでも参加できます

●参加費

一回 300円

●会場

いきいきデイセンター
(総合社会福祉センター内)

●その他

感染症予防のため、マスクの着用をお願いします。
また、受付時に検温と手指の消毒を行います。

●次回開催日

9月19日(土)
9時～11時30分

●初めて参加される方は事前の申込みをお願いします。

▼申込み・お問合せ

社協 533422

赤い羽根「地域で支えよう

～新型コロナウイルス感染症対策支援活動助成事業～」募集のお知らせ

1 助成対象団体等

新型コロナウイルスの影響下（感染が懸念される状況下）で、地域において以下の活動を現在展開している非営利団体（民生委員・NPO・ボランティア団体・町内会等。法人格の有無は問いません）。

- ① 高齢者・障がい者に対する見守り活動や生活困窮者への援助活動
- ② こども食堂、学習支援等、子どもや保護者に対する支援活動

備考：団体が行っている通常活動の範囲内での活動は対象外とします。

2 対象経費

新型コロナウイルス感染症対策に係る支援活動を実施するために必要となる以下の経費を対象とします。
物品・食材等購入費、交通費、ガソリン代、会場費等

3 助成額

1 団体あたりの助成上限額は10万円です。ただし、県域を対象に実施する事業や機器整備等が必要と認められる事業については、助成上限額を30万円とします。

4 活動例

ひとり暮らし高齢者へ配食事業、食材配布事業、布マスクづくり、子どもの居場所づくり等

5 応募締切

9月30日(水) 詳細は県共募ホームページまたは三沢市共同募金会へお問合せください。



ボラ連だより

その21



2年9月1日

例年、この時期は総会

や研修会、クリーン大作戦などの行事ででんやわんやの頃ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な行事や活動が難しい状況となっております。

そこで今号ではボラランティア連絡協議会に加入している13の団体の活動紹介をしていききたいと思います。

尚、各団体並びにボラランティア連絡協議会では会員を募集しています。年会費は団体会員が千円、個人会員が五百円となります。

お問合せ・ご相談は事務局三沢市社会福祉協議会までご連絡下さい。

☎ 53・3422

加入団体紹介

図書館ボラランティア

当館はコロナ禍の影響でイベント等の自粛が続いていましたが、読み聞かせボラランティアの皆さんによって館内の一角に『おすすめえほん』のコーナーが設置され、好評を博しております。ご来館の際はどうぞのぞいてみてください。



[読み聞かせボラランティアの皆さん]

手話サークルありんこ

会員9名、コロナ禍の下でも休会せず少人数で集まっています。身振りや手振り、表情豊かにコミュニケーションすることによってストレスの発散にもなり、情報交換をしながら楽しく活動しています。



[サークル交流会の様子]

三沢地区更生保護女性会

本会は県連盟・保護司会・会員の皆さんに支えられ今年36年目を迎えました。

誰もが心豊かに生きられる明るい社会をめざし、刑務所や更生施設あすなろでの給食奉仕、衣類の寄贈等、様々な活動を行っています。



[街頭募金活動の様子]

三沢市食生活改善推進委員会

本会は「健康な食生活が健康な街を作る源である」をモットーに活動を続け、



[知事とキャンペーンイベントへ]

昨年30周年を迎えました。8月1日(土)三村県知事が先頭に推進する『青森県だし活キャンペーン』(市内2カ所)に、応援参加しました。

お助けマンクラブ

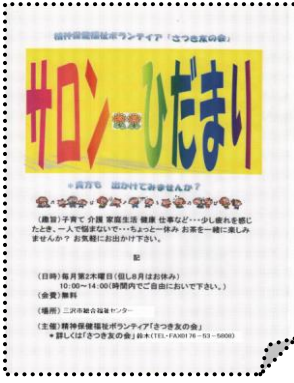
健常者と障がいを持つている方とのふれ合いの活動をしています。障がいの種類・有無を意識することなく一緒に活動しながら、お互いを理解し合えるような行事を設け交流しています。



[令和元年 ハロウィン
松ヶ丘・自由ヶ丘集会所にて]

さつき友の会

主な活動は傾聴サロン『サロンひだまり』の開催。精神障がい者、家族への傾聴活動や支援活動、行政（保健師）との連絡、他団体との交流、研修などを行っています。



三沢市赤十字奉仕団



【街頭募金活動の様子
ビードルプラザ北口前にて】

本会は現在団員数94名、市内に3つの分団を設置し、地域の皆さまとの交流を深めています。主な活動は献血への協力、

一人暮らし高齢者会食会、防災炊出し訓練参加、募金活動等があります。

楽晴会ボランティアサークル

「かけはし」

社会福祉法人楽晴会が運営する事業所で活動しています。老人ホームやデイサービスセンターでの活動の他、在宅の方の訪問等、在宅生活を支援する活動も行っています。



【餅つき会の準備の様子】

三沢市保健協力員会

「自分の健康は自分でつくる」という認識のもと、地域住民の健康水準向上の為、健康問題をテーマとした健康教育を企画し、

活動を行っています。各地域における活動に寄与し、企画実施、事業の協力等幅広く活動しています。



【ウォーキング研修の
レクリエーションの様子】

笑顔の会



【平成5年当時の様子】

平成4年に発足し、今年で29年目になります。会員は皆80歳を超え、活動

も思うようにいかない状況で、現在は新型コロナウイルスの影響により、休止しています。

大三沢婦人会

昭和24年に発足し、今年で71年目を迎えた三沢市大三沢婦人会。主な活動は三沢米軍基地将校婦人クラブ(MOSC)との国際交流や街頭募金等があります。会員最高齢93才を筆頭に、高齢者パワーで元気に頑張っています。



【そだなす館前にて花壇の
草取り&花植えの様子】

NPO法人マン・パワー

NPO事業として市民農園、学校パトロール事業等行っています。市民農園は4〜11月中旬まで

利用可能、貴重な憩いの場として、日本人・米国人ともに楽しんでいきます。



【市民農園の様子】

青森県立航空科学館

当館では約50名がボランティア登録をしています。スタッフの一員として「展示ガイド」「イベント補助」「工作補助」等、活動は様々です。親しみやすい雰囲気と科学館をつなぐ大切な役割を担っています。



【クリスマス工作の様子】

ありがとうございました

6月20日から8月25日

までに頂いたご寄附を

ご紹介します。

〔寄附金〕

匿名様

6月24日 3,000円

匿名様

7月9日 10,000円

富樫 洋行 様

7月7日 100,000円

福田 妙子 様

8月4日 300,000円

〔大雨災害熊本県義援金〕

匿名様

7月8日 20,000円

〔物品寄附〕

匿名様

7月6日

ベッドマット3枚

○社会福祉協議会・共同募
金会への寄附や義援金は所
得税法及び法人税法上の優
遇措置が認められています。

法律相談日のお知らせ

社協では、弁護士による無料法律相談を行っています。相談時間は午後1時からで一人につき30分、事前の予約が必要です。

相談日 9月8日(火) 10月13日(火)

困りごと相談・予約は 52-3270
三沢市社会福祉協議会 ふれあい相談所まで

地域きずな生活支援体制整備事業

笑顔の“わ”

柏崎ツセさん(春日台)



毎朝午前3時に起床し、夜8時に就寝。どんなに朝早くてもお化粧を欠かさず、身支度を整えて4時には集まりの場に出かける柏崎さん。この早寝早起きの朝型生活をするようになってから驚くほど体が軽くなり、心身ともに健康になったそうです。「朝から緊張感を持つことが、自身の活力となって、毎日張り切ることができるのよ!」と生き生きと話してくれました。今は新型コロナウイルスの影響で集まりの場に通うことが出来ないけれど、早寝早起きは続けて、きちんとした生活を心掛け日々実践しているそうです。

お花が好きで、月に2回、公会堂で開かれる生け花教室に通い、同じ趣味を持つ仲間との交流を楽しんでいます。自宅の玄関やお庭には手入れの行き届いた綺麗な草花が咲いていました。

や

「サロンかだれ家」

次回 9月19日(土) 9:00~11:30

参加費 300円 申し込み電話 53-3422



川柳の時間

福祉川柳

ボラ保険コロナ特約欲しくなる
無理ですな社協まつりの無観客

時事川柳

降水帯集め溢れる最上川

日本なら後期高齢バイデン氏

天国のボス丁寧に出迎える

事務局OB 松田

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。